



～太陽と海と緑～観光文化のまち～

もとぶ

2018年
3月

ひとあし、お咲きに。 第40回もとぶ八重岳桜まつり



2018 本部ミス桜

1月20日、第40回もとぶ八重岳桜まつりにおいて2018本部ミス桜が発表されました。
(左から友利沙綾さん、比嘉麻乃さん、池宮城祥子さん)

目次

- 第40回もとぶ八重岳桜まつりほか..... 2
- 第27回冬の北海道体験の翼ほか..... 3
- 小郡市・本部町「友好のまち協定」締結祝賀会ほか... 4
- 情報ひろば..... 5～7
- 第2回もとぶリュウキュウベンケイソウ花まつりほか... 8

私たちの町

平成30年1月31日現在

世帯数	6,248 世帯 (-5)
人口	13,336 人 (-12)
男	6,785 人 (-6)
女	6,551 人 (-6)
	() 前月比



国民健康保険証の切り替え時期です!
保険税に未納がある世帯は、役場窓口での更新が必要です。
詳しくは5ページへ



3月は、伊豆味のクメノサクラが見頃だよ!

ひとあしお咲きに。

第40回もとぶ八重岳桜まつり

約7千本の桜が、訪れる人を魅了する第40回もとぶ八重岳桜まつり(主催・同まつり実行委員会)が1月20日から2月4日の日程で開催されました。桜の花は、例年より少し早い開花で、たくさんのお客さんが八重岳を彩り、来場者に春の訪れを告げていました。

まつりのオープニングでは、本部分校音楽部を先頭に40周年記念パレードが行われたほか、昨年11月に福岡県小郡市で行われた「友好のまち協定」締結の報告式や、名桜大学と本町の連携協力の強化に向けた「本部町・名桜大学包括連携協定締結式」も行われました。高良町長は「八重岳桜まつりは、1年における県内のまつりのスタートとなっており、県の観光振興の先がけとなっている。皆で盛大に盛り上げていきましょう」とあいさつしました。



▲いちばん桜歩け歩け大会



▲40周年記念パレード



ご協賛いただきありがとうございます。大盛況に終わりました第40回もとぶ八重岳桜まつりへ町内外から多数のご協賛をいただき誠にありがとうございました。



町と名桜大学が連携協定を締結



▲調印した協定書を交わす山里名桜大学学長(右)と高良町長

1月20日、もとぶ八重岳桜まつりオープニングセレモニーの中で「本部町・公立大学法人名桜大学との包括連携協定締結」が行われました。本町と同校は、これまで南米子弟研修生を受け入れや、桜まつり・クルーズ船寄港時におけるインバウンド対応のための名桜大学通訳協力隊の派遣、学生のインターンシップの受け入れ、出前講座の開催など様々な分野で連携を図っています。

今回の協定は「教育・人材の育成」「観光・文化の振興」「国際交流事業」「保健医療・福祉の向上」「地域経済の振興」「スポーツの振興」「教員・学生およびその他スタッフの交流」の7つを協力事項として掲げており、今後、より一層連携協力を強化していく方針です。

山里勝己名桜大学学長は「名桜大学は地域と共に成長してきた。大学での研究成果を地域に還元し、貢献できるようなモデル作りを進めたい」と今後の連携に向けた意気込みを話しました。



3月1日～8日は女性の健康週間だよ。乳がん・子宮がんなど、女性を取り巻く健康課題について考えてみよう。

平成29年度南富良野町・本部町親善交流事業

第27回冬の北海道(南富良野町)体験の翼

本部町親善交流団21人(児童16人、引率者5人)が1月29日～2月2日にかけて、「友好の町」である南富良野町において冬の北海道を体験しました。

今年で27回目を迎える本事業は、本部町の次世代を担う児童の健全育成を目的に実施しており、これまでに本部町から400人余りの児童生徒が参加し、気候や文化など多くの面で異なる両町の交流を深めてきました。

交流団は、南富良野町の皆様のあたたかい歓迎のもと、南富良野町内



▲一面に広がる雪景色をバックに記念撮影



▲目黒選手と一緒にカーリング体験



▲南富良野小学校との交流学習会

「キッチン・とうばる」が沖縄県福祉のまちづくり奨励賞を受賞

豊川区のコミュニティー活動の一環として平成28年3月から月3回実施している「キッチン・とうばる」が、平成29年度沖縄県福祉のまちづくり奨励賞として表彰されました。

「キッチン・とうばる」は、自宅で一人で食事を摂る「孤食」を減らし、地域の交流を増やすことを目的にしたコミュニティー食堂で、献立や調理の担当者だけでなく、配膳や送迎なども地域の人たちがそれぞれ「自分にできること」でボランティアとして参加しています。

この取り組みをきっかけに、豊川区では自発的な地域づくりの機運が高まり、「夏休み子ども居場所作り」や月1回の「とよかわお買い物便(買物支援サービス)」といった他の活動に繋がったこと、安定して活動を継続して行くために自主運営への工夫を行っていること、町内外からの見学を受け入れ、近隣の地域活動の活性化にも寄与していること、などが評価されました。



▲キッチン・とうばるで交流する住民の方々



▲奨励賞を受賞した豊川区の皆さん

比嘉真美子プロが本部町役場を訪問

1月18日、本部高校出身でプロゴルファーの比嘉真美子さんが本部町役場を訪問し、町長へ昨シーズンの報告を行いました。比嘉プロは、昨年8月に行われたNEC軽井沢72でプロ3勝目を挙げており、今年の目標について「ツアーではメジャー大会を含めて3勝を目指したい。また先日、オリンピック強化指定選手に選ばれたので、オリンピック出場も1つの目標とした。今年で25歳になり、プレイヤーとしても中堅の立場になるため、新たなスタートとして今後も頑張っていきたい。」と意気込みを語りました。

報告を受け高良町長は「比嘉プロが活躍する姿は町民の活力になっているので、今後是非頑張ってもらいたい」と激励しました。



▲役場を訪問した比嘉真美子プロ(右から4番目)



昭和62年に本部町で、平成元年に南富良野町で開催された国民体育大会カヌー競技をきっかけに両町の交流が始まったんだよ。

第6回本部町農業者新春の集い

1月19日、第6回本部町農業者新春の集い(主催・本部町の農業を元気にするネットワーク)の念が本部町会館で開催されました。会場には、農業者や関係者約150人が集まり、互いに交流を深めながら新春を祝いました。同会の宮城達彦会長は「農業は自然災害などに大きく左右され簡単ではないが、自身の力で未来を切り開き、わが町に新しい風をおこそう」とあいさつしました。



▲飛躍の年を願い、ガンバロー三唱

小郡市・本部町「友好のまち協定」締結祝賀会

1月20日、福岡県小郡市から加地良光市長ら交流団が本部町を訪れ、昨年11月に締結された「友好のまち協定」を記念した祝賀会がマリリンピアザオキナワで開催されました。祝賀会には、両市町長をはじめ、町商工会、みい青年会議所、両市町議会などから約80人が参加し、これまでの交流を記録したスライドショーや町文化協会による琉球舞踊などが披露されました。両市町長のあいさつで加地市長は「お互いに無いものは補い、良いものはどんどん伸ばしていけるような交流を目指していきたい」と、高良町長は「関係者だけでなく、お互いの住民全体が様々な分野で交流できるようにしていきたい」とそれぞれの意気込みを話しました。



▲両市町の今後の交流発展を願い、カー！

▲祝賀会であいさつする加地市長

ヴァンラーレ八戸が本部町でキャンプ

青森県のサッカークラブ・ヴァンラーレ八戸(日本フットボールリーグ所属)が2月5日から12日の期間、町運動公園を中心にキャンプを実施しました。同クラブが町内でキャンプを行うのは今回が初となり、2月10日には、町内児童生徒を対象としたサッカー教室を開催するなど、地元との交流を深めました。



▲町内の子どもたちと交流した選手たち

「ロクサンマル運動」時報放送の開始について

本部町では、午前6時30分に起床、午後6時30分に帰宅することを推奨することで、子どもたちが望ましい生活習慣を確立し、学びの基盤を作る「ロクサンマル運動」を推奨しています。そこで、平成30年4月1日より、夕方6時30分に町の放送機器を利用し、時報放送を実施します。アナウンスを担当しているのは、本部中学校2年生具志堅ひなりさんと同中学校3年生松堂宇宙さんです。沖縄県は「夜型社会」と言われており、時報放送を通して、家庭や地域みんなで子どもたちの健全育成を目指していきたい。 (お問い合せ…本部町教育委員会 47-2206)



▲アナウンスを収録する松堂さん(左)と具志堅さん

満名川沿いで草刈清掃を行いました

1月、字並里の立橋から本部小学校までの満名川沿い約1.6kmの草刈清掃を行いました。これは、満名川にて取水をしている沖縄県企業局の平成29年度水源環境保全活動支援事業による補助を受け、町が実施したものです。この活動により、良好な水環境の確保を図ることができました。



▲草刈り作業の様子



【町県民税・軽自動車税・固定資産税・国民健康保険税】の納付は便利な口座振替がおすすめです。

平成30年度国民健康保険証更新のお知らせ

重要 保険税を納期限内に完納している方→郵便で交付

新しい保険証は3月中旬から下旬にかけて簡易書留郵便で、世帯主宛に世帯加入者全員の方の保険証を郵送いたします。なお、転送はできません。

※保険証を受け取ったら記載内容を確認してください。
※同封の「お知らせ」、「パンフレット」をお読みください。

- 簡易書留郵便では、配達時に郵便物のあて名本人又はご家族の押印、もしくは署名が必要となります。
- 配達時にご不在の場合は、郵便受けに「郵便物等お預かりのお知らせ」が入りますので、そこに記載のある郵便局にご連絡ください。
- 郵便局で一定期間保管された後、役場に返還されます。その場合は、本部町役場保険予防課の窓口でお渡ししますので、現在お持ちの保険証をご持参のうえお越しください。

※3月下旬になっても更新についての連絡がない場合は、保険予防課までご連絡ください。

重要 保険税が未納の方→役場窓口で交付

保険税に未納がある世帯(平成30年3月1日時点)は窓口での保険証の更新が必要です。「保険証の更新について」を郵送しますので、その通知が届いてから窓口で手続きをしてください。

切り替え期間：平成30年3月14日(水)～3月30日(金)
(土日・祝日除く)

場所：本部町役場 保険予防課 国保班(庁舎1階奥側)

時間：午前8時30分～午後5時15分
(正午～午後1時のお昼休みは除く)

持参するもの：

- ①現在お持ちの国民健康保険証もしくは免許証
- ②3月1日以降に納めた国保税の領収書(忘れると証更新ができません)
- ③保険証更新のお知らせ通知

★未納がある世帯は納付状況や納付計画等を考慮した上で【短期被保険者証】または【被保険者資格証明書】を交付します。

お問い合わせ 本部町保険予防課 TEL.47-2701

固定資産税の納付月について

平成30年度より、固定資産税第1期の納付月が4月から5月へ変わります!

納付月	4月	5月	7月	12月	2月
固定資産税	○		○	○	○

→

納付月	4月	5月	7月	12月	2月
固定資産税		○	○	○	○

3月は後期高齢9期の納付月です

※3月は固定資産税4期・国保税8期・後期高齢8期・未納の方に督促料100円が発生します。平成29年度町税・国保税の納め忘れはありませんか?

- 納付期限を過ぎると、督促状が発送され、納付日までに応じて延滞金がかかります。
- 滞納が続く場合は、法律に基づき滞納処分(差押等)をする場合があります。

納付月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
固定資産税		○ 1期		○ 2期					○ 3期		○ 4期	
町県民税			○ 1期		○ 2期		○ 3期			○ 4期		
軽自動車税		○										
国保税				○ 1期	○ 2期	○ 3期	○ 4期	○ 5期	○ 6期	○ 7期	○ 8期	
後期高齢				○ 1期	○ 2期	○ 3期	○ 4期	○ 5期	○ 6期	○ 7期	○ 8期	○ 9期

3月の夜間納税相談日 **平成30年3月26日(月)** 午後5時30分～午後7時30分

※毎月25日実施(25日が休日であれば翌平日)

※納税相談の際は、事前に電話連絡をお願いします。

相談できる税/固定資産税・町県民税・軽自動車税・国保税・後期高齢保険料

お問い合わせ 保険予防課 TEL.47-2701 町税対策課 TEL.47-5629

野外焼却は禁止されています!

野外焼却(野焼き、ドラム缶焼却、一斗缶焼却等)は煙による近隣住民への迷惑のほか、ダイオキシン類等の発生による健康被害や土壌汚染のおそれがあることから、廃棄物の処理及び清掃に関する法律により一部の例外を除き厳しく規制されています。

野外焼却は罰則の対象となり、5年以下の懲役もしくは1,000万円以下の罰金又はこの併科、法人はさらに両罰規定で3億円以下の罰金に科されます。

※野外焼却は原則禁止です。役場で許可や届出は行っていません。

お問い合わせ 本部町保険予防課 TEL.47-5602

平成30年度 本部町集団健診が4月から始まります!

- 4月に「健診通知書・がん検診受診券」をお送りします。
- 届いた「健診通知書・がん検診受診券」をお持ちの上、健診会場までお越しください。
- お好きな会場で受診する事ができます。

健診日	健診会場	受付時間
4月11日(水)	豊川公民館	午前8時30分～10時30分
4月12日(木)	備瀬公民館	
4月13日(金)	伊豆味公民館	
4月16日(月)	瀬底集落センター	
4月17日(火)	谷茶公民館	
4月18日(水)	ハーソー公園	
4月19日(木)	伊野波公民館	
4月20日(金)	町民体育館	
4月21日(土)	町民体育館	
4月23日(月)	本部町役場	
4月24日(火)	本部町役場	
4月25日(水)	崎本部公民館	
4月26日(木)	健堅公民館	
4月27日(金)	地域福祉センター(焼肉もとぶ牧場裏)	
7月22日(日)	本部町役場	
8月19日(日)	本部町役場	
10月21日(日)	本部町役場	

- 下記の送迎時刻表のとおり送迎を実施します。予約・料金は必要ありません。

日付	送迎時刻			行き先
	8:00	8:10	8:20	
4月17日(火)	—	—	刃名地公民館 発	谷茶公民館
4月18日(水)	謝花公民館 発	北里公民館 発	嘉津宇公民館 発	ハーソー公園
	新里公民館 発	具志堅公民館 発	—	
4月20日(金)	野原公民館 発	浦崎公民館 発	浜元公民館 発	町民体育館
4月21日(土)	古島公民館 発	大堂公民館 発	—	

※帰りの各公民館行きの便は健診終了後に発車します。

お問い合わせ 本部町保険予防課 TEL.47-5602



3月1日～7日は春の全国火災予防運動期間だよ。火災が発生しやすい季節なので火の取り扱いに注意しよう!

自分らしい生活を送るために「からだにいいこと」始めませんか? はつらつ運動教室

平成30年度開催予定のはつらつ運動教室の参加者募集です。
主に椅子に座ってのストレッチや筋トレ脳トレなどの運動を行います。

教室の初回と11回目には体力測定を行いますので、ご自分の体力を知ることできます。

運動の知識と方法を習得することで、自分でも運動を継続して行えるようになることを目指します。

男性の参加も可能です。

【対象者】65歳以上の元気な方(初めての方を優先します)

【定員】20名

【期間】平成30年5月16日～平成30年8月1日(予定)

【日時】毎週水曜日 午後2時00分から3時30分

【場所】本部町中央公民館(2階研修室)

【参加費】無料

【送迎】なし

【お申込み】平成30年3月20日から



お問い合わせ 本部町地域包括支援センター(福祉課内) TEL.43-0565

本部町町税等納税相談員の募集について

本部町町税対策課では、町税等の納税相談業務を担当する納税相談員を募集しています。

【職種】本部町町税等納税相談員(嘱託)

【賃金】月額:110,000円(固定給)+相談実績に応じた能力給
(※固定給+能力給の上限210,000円まで)
通勤手当(上限あり)

【免許・資格等】要:普通運転免許、人と話をするのが好きな方
原則65歳まで、基本程度のパソコン操作あり

【募集人数】若干名

【任用期間】採用日～平成31年3月31日(更新の可能性あり)
※平成30年4月1日以降に勤務を希望される方もお問い合わせ可能です。

【勤務期間】①9時から16時(12時～13時までお昼休憩)
②13時から19時
(①・②は原則:週替わりのシフト制・実働6時間勤務)

【休日等】土曜日、日曜日、祝日 ※任用期間に応じて有給休暇あり

【社会保険等】健康保険・厚生年金・雇用保険

【申込方法】履歴書提出の前に町税対策課へ電話連絡をお願いします。
履歴書提出と同時に面接を行います。

【必要書類】履歴書(写真貼付)1部

【提出場所】本部町町税対策課(本部町役場1F)

※提出していただいた履歴書については返却しませんのでご了承ください。

お問い合わせ 本部町町税対策課 TEL.47-5629

母子及び父子家庭等医療費助成の 「自動償還」制度が始まります!

母子及び父子家庭等医療費の助成金を受給するには、町役場窓口で申請する必要がありましたが、平成30年4月1日以降に、県内の制度導入医療機関で受診した医療費は、自動償還制度(町役場窓口での申請手続きが不要になる制度)が利用できます。

【医療費助成を受けるまでの流れ(自動償還方式)】

- 1.対象者の「母子及び父子家庭等医療費助成金受給資格者証」を医療機関等にて提示し受診
- 2.医療機関等窓口にて医療費を支払う
- 3.後日、登録した口座へ助成金が振り込まれる

※現在受給中の皆さんには、新しい受給者証(若草色)を3月末頃郵送いたします。

お問い合わせ 本部町福祉課 TEL.47-2165

平成30年度本部っ子短期留学 チャレンジ事業派遣生募集について

本部町では、平成30年度「本部っ子短期留学チャレンジ事業」を予定しています。中学生、高校生のみなさん、夏休み期間中に、英語圏へ短期留学をチャレンジしてみませんか? 詳しい内容は、4月以降に町ホームページや学校を通して周知予定です。

お問い合わせ 本部町教育委員会 TEL.47-2206

給食センター調理員(臨時職員)の募集について

【採用予定期間】

平成30年4月2日～平成31年3月31日(希望により次年度継続有)
《尚、土日祝祭日又、夏休み等の学校が長期の休みの間は業務がお休みとなります。》

【賃金日額】調理員(調理師免許所持者)・・・日給:7,000円
調理員補助・・・日給:6,400円
(勤務時間:7時45分～16時30分)

【社会保険等】健康保険・厚生年金・雇用保険・労災保険有り
(加入については条件有)

【採用予定人数】1名(男女問わず)

【必要な資格等】原則65歳まで

【勤務地】本部町字山川716番地 本部町立学校給食センター

【申込方法】履歴書1部を本部町立学校給食センターへ提出

【必要書類】履歴書(写真貼付)1部

【提出場所】本部町立学校給食センター・渡久地まで

【提出期限】平成30年3月20日(火)17:00まで

※提出していただいた履歴書については返却しませんのでご了承ください。

【採用の決定等】履歴書の提出があり次第面接を実施し、本人宛に内示の通知を送付する。

お問い合わせ 本部町立学校給食センター TEL.48-2213



毎月第3水曜日は、町民ホール(役場1階)で行政相談所を開設するよ。今月は3月20日(水)14時～16時だよ。

ご寄付 本部町ちゅらまちづくり応援基金

ありがとうございました。平成29年12月16日～平成30年1月15日分

件数1,006件……………総額35,883,950円

●詳細は町ホームページに随時更新予定です。

3・4月の町内行事・イベント情報

日程	行事・イベント	場所
3月	4日 桜まつり絵画コンクール作品展 謝花行政区グラウンドゴルフ& カラオケ大会	町立博物館ギャラリー 謝花農村公園・ 謝花公民館
	9日 町内中学校・伊豆味小学校卒業式	町立博物館ギャラリー
	9~11日 リサイクルフェア	町立博物館ギャラリー
	16日 町内小学校卒業式(伊豆味小を除く)	
	17日 定例おはなし会	町立図書館
	25日 本部町町文化協会 第12回文化祭(舞台部門)	中央公民館大ホール
	27日 ムジンスターヒレ 春のコンサート	町立博物館ギャラリー
4月	9日 町内中学校入学式(伊豆味中を除く)	
	10日 町内小学校・伊豆味中学校入学式	
	21日 上地完文翁銅像建立除幕式 「子ども読書の日」関連行事	八重岳桜の森公園 町立図書館・ 町立博物館ギャラリー

●町内イベントは町ホームページのイベントカレンダーでも確認できます。

保険予防課よりお知らせ

平成30年4月より、親子健康手帳や予防接種予診票等発行や履歴確認の際に、来庁(窓口)者の身分確認を行うこととなりました。来庁(窓口)の際には身分確認ができるものを持参ください。(個人番号カード・運転免許証・旅券・その他これらに類するもの)

お問い合わせ 本部町保険予防課 TEL.47-2103

Jアラートの全国一斉 情報伝達訓練の実施について

地震や津波、武力攻撃の発生時に備え、次のとおり情報伝達訓練を行います。この訓練は、全国瞬時警報システム(Jアラート)を用いた訓練で、全国一斉に情報伝達訓練が行われます。

【訓練日時】平成30年3月14日(水)午前11時予定
(災害等の発生により訓練が中止になる場合もあります)

【放送内容】町内の屋外放送設備から一斉に次のように放送されます。
『これは、ジェイアラートのテストです』×3回

※Jアラートとは、地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を、政府から人工衛星などを通じて瞬時にお伝えするシステムです。

お問い合わせ 本部町総務課 TEL.47-2101

戦没者等のご遺族の皆さまへ

第十回特別弔慰金の申請受付期間が平成30年4月2日(月)までとなっております。まだ申請されていない方は福祉課窓口にて、早めの申請をよろしくお願ひ申し上げます。

お問い合わせ 本部町福祉課 TEL.47-2165

沖縄県町村交通災害共済組合への加入申込について

交通災害共済とは、交通事故の被災者の窮状を救い、経済的損失を軽減するため、加入者1人1人が相互扶助協力の精神に基づき、見舞金を支給する事業です。

【加入要件】本部町に住民登録、外国人登録がある方
※学生のため一時的に転出している場合でも加入できます。

【共済掛金】年間1人 500円

【共済期間】平成30年4月1日～平成31年3月31日
但し、中途加入は加入日の翌日から

【申込受付窓口】各行政区事務所(平成30年2月1日～平成30年3月31日)
本部町総務課(随時受付)

お問い合わせ 本部町総務課 TEL.47-2101

平成30年度 行政相談開催日

毎月第3水曜日、役場町民ホールにて、行政相談所を開設いたします。役場の仕事へのご意見、ご要望をお受けして、その解決を促進するとともに、皆さんの声を行政に役立てるものです。行政相談員の根路銘国貞が相談に応じます。相談は無料・秘密厳守です。

【場所】本部町役場 1階町民ホール

開催日	時間	開催日	時間
4月18日(水)	14時～16時	10月17日(水)	10時～15時
5月16日(水)	10時～15時	11月21日(水)	14時～16時
6月20日(水)	14時～16時	12月19日(水)	14時～16時
7月18日(水)	14時～16時	1月16日(水)	14時～16時
8月15日(水)	14時～16時	2月20日(水)	14時～16時
9月19日(水)	14時～16時	3月20日(火)	14時～16時

お問い合わせ 本部町総務課 TEL.47-2101

家畜の定期報告について

以下の家畜を飼養している方は、法律により毎年2月1日現在の家畜の頭羽数及び衛生管理状況を報告することが義務づけられています。(1頭から報告が必要)

【報告が必要】牛、水牛、鹿、馬、めん羊、山羊、豚、いのしし、鶏、あひる、
【な家畜】うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥及び七面鳥

【提出期限】平成30年4月15日

【提出書類】定期報告書(基本情報と飼養衛生管理の遵守状況)

※小規模農場においては、定期報告書(基本情報)のみの提出

【提出先】家畜の所在する場所の市町村または北部家畜保健衛生所

お問い合わせ 沖縄県北部家畜保健衛生所
〒905-0012 名護市名護4606-4
TEL.0980-52-2939 FAX.0980-53-3311

「幸福を告げる」花が広がる

第2回もとぶリュウキユウベンケイソウ花まつり

1月13日から2月4日の期間、田空の駅ハーソ公園で第2回もとぶリュウキユウベンケイソウ花まつり(主催・もとぶバイオマス事業協同組合)が開催されました。リュウキユウベンケイソウは、もともと沖縄県に自生するベンケイ科の固有種でしたが、近年、その数が激減し、ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種(絶滅危惧ⅠA種)とされています。同園では、リュウキユウベンケイソウを見守り、種を絶やさぬようにと昨年からのまつりを開催しており、今年は約3万本の花が園内を彩っていました。また、まつり期間中の週末にはリース作り体験やフリーマーケットなども行われ、多くの方が来場し、花見やイベントを楽しんでいました。



▲花見を楽しむ来場者

本部高校だより

本部高校生が桜まつりで学習成果を披露!

1月20日、第40回もとぶ八重岳桜まつりにおいて「桜咲く・笑顔咲く・本高校の森舞台祭」が行われ、本部高校生が日頃の学習の成果を発表しました。ステージは、校内芸術コンクール(音楽の部)で優勝した生徒たちによるバンド演奏で幕開けし、音楽部によるリコーダー四重奏の演奏や、放課後講座で韓国語を学んでいる生徒とハワイ短期留学に参加した生徒たちによる、日本語・韓国語・英語での町の観光名所及び特産品紹介が行われました。

今回の舞台祭は、本部高校が「観光文化の町に貢献できる人材育成」を目標に、力を入れている外国語教育の様子などを、町民の皆さんに披露する場となりました。



▲バンド演奏で会場を盛り上げる生徒たち

世界に広がるムトウブンチュウの心

南米子弟研修生修了証授与式

本町では、南米に渡った本部町出身者の子弟を研修生として受け入れ、人材育成や南米諸国との友好親善を図る事業を平成7年から行っています。平成29年度は、アルゼンチンから、玉城・ヘルシシチ・ダニエラさんと仲宗根・マリア・フロレンシアさんが沖縄を訪れました。2人は昨年の9月から、名桜大学の日本語講座やもとぶ元氣村の三線教室を中心に研修を受け、渡久地区の豊年祭や老人スポーツ大会など、町のイベントに参加して沖縄の伝統、文化を学びました。

2月15日、約半年間の研修を終えた2人の修了証授与式が町立博物館ギャラリーで行われ、親戚や友人、出身字関係者、町関係者など約70人が参加しました。研修を振り返り、玉城さんは「沖縄に来る前から、おじいさんが生まれた町を知ることが夢だった。温かく迎え入れてくれた浦崎区や役場の方々に感謝したい」と、仲宗根さんは「三線や日本語など、沖縄で学んだことをアルゼンチンに持って帰りたい。とても面白い経験をする事ができた」とそれぞれの想いを話しました。



▲修了証を受け取った玉城さん(中央左)と仲宗根さん(中央右)

神戸ともとぶのコラボ

シークワーサーワインができました!

1月30日、琉宮城蝶々園で兵庫県神戸市の特産である「神戸ワイン」と町の特産であるシークワーサーを調和させた「もとぶシークワーサーワイン(仮称)」の商品発表及び試飲会が開催されました。本町と沖縄美ら島財団はこれまで、物産フェアなどのPR活動を通じて神戸市と交流を行っており、今回、両市町の地場産業活性化や消費拡大を目的に同商品が開発されました。

試飲会の中で高良町長は「このワインを活用して、町のPRをしていきたい。ふるさと納税返礼品の目玉商品にするなど、町としてもサポートしていきたい」とあいさつしました。

同商品は、4月上旬頃発売で、もとぶかりゆし市場など町内各所で販売される予定です。



▲神戸ともとぶの特産品が調和したもとぶシークワーサーワイン
※開発中の商品のためラベルなどが変更される場合があります。